

令和3年度
(2021年度)
事業報告及び決算書

エコライフめぐろ推進協会

目 次

令和3年度（2021年度） 事業報告

1	令和3年度（2021年度）を終えて	1
2	令和3年度（2021年度）における主な取組み	2
3	協会の組織運営等	6
4	各事業報告	
(1)	自主事業報告	10
(2)	目黒区エコプラザ指定管理事業報告	21

令和3年度（2021年度） 決算

	令和3年度（2021年度）決算書	41
--	------------------	----

令和3年度（2021年度）
事業報告

1 令和3年度（2021年度）を終えて

令和3年度（2021年度）は、感染力等が高い新型コロナウイルスの変異種が次々と出現し、「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」が度々発令、その対応に終始した事業運営の1年でした。

事業運営に制限がある中であって、「めぐろスマートライフ」などウェブサイトによる対応に注力しました。めぐろスマートライフでは新着記事を意識的に配信しました。また、情報動画を作成し協会ホームページやめぐろスマートライフから発信するなど、ウェブサイトの特性を活かした運用に努めるとともに、外部のウェブサイトとリンクするなど幅広い情報発信をして参りました。

令和3年4月からは新たな取り組みとして、これまで食品ロス削減の啓発を目的として地域のイベントなどで試行してきた「フードドライブ」について、ロス食品の受入れ窓口を協会事務局に常設して実施しました。

目黒区エコプラザの指定管理事業も新型コロナウイルス感染症のため大きな制約を受けました。コロナ禍が続く中ではありますが、資源・エネルギー有効利用、環境負荷の低減に関する講座開催、区民等の活動支援及び情報提供など指定管理事業に取り組んで参りました。目黒区エコプラザ指定管理者運営評価委員会からの要望や指摘、利用者等の声を踏まえ改善に取り組むとともに、施設の適正かつ効率的な管理運営に努めました。リサイクルショップでは、緊急事態宣言等の発令に伴う休止期間が前年度以上になり、その影響を受けることとなりました。この間、多くの区民、会員等の皆様にご迷惑ご不便をおかけすることになりました。

令和3年度も新型コロナウイルス感染症対策のため、多くの事業が中止や実施方法の変更、規模の縮小などをせざるを得ませんでした。しかしながら環境講演会のように一定の制約はありましたが聴衆の方に参加いただき実施できた事業もありました。改めて関係者各位のご理解ご協力に感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の収束は見通せない状況にあっては従前のような事業運営をしていくことは難しいところではございますが、職員共々創意工夫に心がけて事業に取り組んで参ります。

2 令和3年度（2021年度）における主な取組み

令和3年度（2021年度）エコライフめぐろ推進協会の主な取り組みの概要は、以下のとおりです。

(1) 自主事業

ア 環境講演会

区民に環境問題への関心を高めてもらうことを目的に例年開催しています。令和3年度のテーマはプラスチック問題としました。コロナ感染者は減少している状況でしたので十分な感染対策のもと聴衆にも参加いただき開催しました。

講演会は、第1部「ノープラ生活やってみた当事者目線で考えるプラスチック問題」講師：NHKディレクター池上祐生氏、第2部「プラスチック問題への取り組み国際動向と政策動向から考える」講師：国立環境研究所田崎智宏氏及び第3部パネルディスカッション「ひとり一人ができること」の構成でおこないました。聴衆は事前申し込みとし人数制限をしましたが、30名の参加をいただきました。また、初めての試みですが、この様子を録画しYou Tubeで配信しました。

イ めぐるスマートライフ

「めぐろスマートライフ」では省エネルギーや資源の有効利用など、環境にやさしい行動を、賢く、楽しみながら実践していくライフスタイルを誰でも・楽しく・簡単にできる情報をウェブサイトから発信しています。

令和3年度は、ウェブサイト事業の特性を生かし新着記事を意識的に配信しました。区民等のライター（eco ライフライター）にも区民目線からの身近でエコな情報が多数寄せられました。

このサイトのアクセス解析によると20代から40代の閲覧が増えています。若い世代の環境への意識の高まりもあり、この世代が関心を持てる記事を意識的に取り入れたことと「フェイスブック」や「クックパッド」、更に環境省や東京都環境局が運営するサイトへ情報掲載したことなどが効果的であったと推察しています。

ウ エコまつり・めぐろ2021

エコまつり・めぐろ2021は新型コロナウイルス感染症の対応のため、環境保全団体がブースを設けて日頃の活動等について展示、発表などをする従来形式での開催ではなく、目黒区エコプラザなどを会場に、これまで「エコまつり」に参加してきた環境保全団体の活動をパネルで紹介する形式としました。13の

団体から参加いただきました。開催期間は目黒区エコプラザ来館者に気軽に見ていただけるよう 11 日間とし、併せてエコプラザ企画として「環境省 COOL CHOICE」を展示しました。また、パネル展参加団体の会員の方に出演いただいた紹介動画（シェアムービー）を制作し、協会ホームページで公開しました。

エ フードドライブ

我が国の 1 年間の食品ロス は 570 万トンを超え、このうち家庭からのものは約 261 万トンとされています。食品ロス問題に対して協会では家庭系の食品ロスに着目して活動しています。これまで地域のイベントなどの機会にフードドライブを実施してきましたが、令和 3 年度から窓口を事務局に常設し食品の寄付受付、食品ロス削減の啓発等を行うこととしました。コロナ禍にあって、イベントなどが行われない状況ですが、この常設窓口にたくさんの方に訪れていただき、令和 3 年度は、5,588 点、約 1.5 トンもの食品の寄付を受けました。寄付いただいた食品は、区内の福祉施設などへ配布いたしました。今後も食品ロス削減の啓発等に取り組んで参ります。

(2) 目黒区エコプラザ指定管理事業

ア エコプラザ講座、出前講座等の開催

(ア) 環境省 COOL CHOICE の展示

「エコまつり・めぐろ 2021」がパネル展として実施されたことに伴い、その開催に併せて、開催期間中の週末 3 日間展示しました。同時に「2100 年未来の天気予報」の DVD を上映しました。訪れた見学者にはエコ宣言をしていただき、「COOL CHOICE グッズ」をプレゼントしました。170 名の方が宣言しました。

(イ) 親子ふれあい自然体験

中目黒公園で実施を予定していましたが、緊急事態宣言が発令されていたため、目黒区エコプラザで身近なお花や葉っぱを使った「ステンシル」や「たたき染め」でエコバッグ作りに変更しました。生憎当日は台風の影響があり悪天候でしたが 6 名の参加がありました。

(ウ) 小学校・児童館等への出前講座

目黒区の 3R（リデュース・リユース・リサイクル）を小学校児童がより深く理解し、実践を促すための手引き冊子「eco エコ大作戦」（協会作製）の内容に沿った出前講座です。令和 3 年度は新型コロナウイルスウィルス感染者の状況が減少していた 6 月に区内小学校に講座希望を募りました。希望のあった小学校には eco エコ大作戦の配布及び出前講座を行い

ました。新型コロナウイルス対応で体育館等の広いところで実施を希望する学校もあったことから、初めてパワーポイントを使い、講座資料をスクリーンに投影した講座を行いました。

また、依頼のあった児童館等では子育てをする中で楽しくエコライフが送れるよう、そのきっかけづくりのための講座を実施しました。「乳幼児のつどい」は人数制限及び事前予約制等で実施しました。

(エ) 高齢者センターオンライン講座へ参加

目黒区高齢者センターが開催しているオンライン講座に講師として招かれ、「プラスチック袋の代わりに紙袋を使おう」「資源とごみの分別クイズ」の内容の講座を実施しました。受講者は、目黒区高齢者センターに登録している60歳以上の区民の会員で、16名が参加しました。

イ 情報室の運営、情報室での普及啓発

(ア) サロン・エコライフ

来館者が気軽に参加できるエコ講座やワークショップを行いました。

「廃食油 de オイルキャンドルを作ろう」「紙パック de ランタンをつくろう」「エコ園芸のススメ」など時季をとらえた企画を実施しました。

(イ) 展示（図書コーナー及び階段下展示コーナー）

「目黒区の資源とごみの分別」「二十四節季～夏編～」 「夏休みはエコプラザで自由研究のヒントを見つけよう」など月ごとや時節のテーマに沿った展示を企画しました。来館者が楽しみながら学べるよう工夫しました。

(ウ) 動画作成

エコ工作やワークショップの様子の動画を制作しウェブで配信しました。令和3年度は「廃食油 de オイルキャンドル作り」「プラスチック袋の代わりに紙の箱を使おう」など4本制作しました。

ウ リサイクルショップの運営

リサイクルショップの運営は、新型コロナウイルス感染症対策のため、4月26日から6月30日、7月12日から9月30日までの期間休止しました。引き続き、令和3年度も物品の受け入れは予約制とし、受け入れ品も30点以内の制限を設けました。令和3年度のショップ販売は、令和2年度の約84%、令和1年度の約55%にとどまりました。これは、休止期間が令和2年度を上回る約5か月となったことに加え、来店を控えた方もあったことであると考えています。

リサイクルショップは、リユース、リデュースを啓発していくことを目的としています。従って、必ずしも収益を高めていくことが目的ではありません。ショップ収益は、環境保全団体支援など協会の様々な事業に全て活用しており、

重要な財源でもあります。今後も、利用者が利用し易く、親しみの持てるショップとなるよう改善に取り組むとともに、リサイクルショップの事業主旨を踏まえ、協会事業の貴重な財源として有効活用して参ります。

エ 環境推進員養成講座の開催

この環境推進員養成講座は、地域で環境への負荷の軽減に関する活動を行う人材を育成することを目的にした事業です。令和3年度は、企画運営委員会を立ち上げ、講座の方向性や内容などについて検討を始めましたが、その後の新型コロナウイルス感染拡大のため企画委員会及び講座は中止することとなりました。

この講座修了者がエコサポーター登録後に環境保全活動をすることにより環境推進員に登録できますが、今般のコロナ禍により環境保全活動が十分にできない状況が続いていることから、対象となる活動期間や申請期限をコロナ禍前の令和1年度に修了した第12期修了生については更に1年延長することとし、令和4年度までの活動等を対象とすることとしました。

(3) 経営基盤の充実

令和3年度(2021年度)は、感染力等の高い新型コロナウイルスの変異種が次々現れ感染症対策に追われた1年でした。多くの協会事業が中止などの対応となる一方で、感染対策のノウハウの蓄積もあり実施できた事業もありました。また、協会ホームページやスマートライフを活用し情報発信や動画の配信、外部のウェブサイトとのリンクなど多様化した情報発信に努めました。

ウェブサイトからの協会紹介の動画配信や会員制度の説明などPRに努めました。賛助会員は前年度に比べ法人会員及び団体会員がそれぞれ1の減、協力会員は個人会員で1名の減となりました。引き続き、会員増に取り組んで参ります。

3 協会の組織運営等

(1) 理事会及び運営協議会の開催状況

理事会及び運営協議会の開催状況は以下のとおりです。

理事会においては、議案及び協議事項についてはすべて可決されました。

また、運営協議会においては、諮問事項についてはすべて承認され理事会に答申されました。

なお、令和 2 年度理事会及び運営協議会の開催は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、会議を見合わせることにし、会則第 21 条第 4 項及び第 25 条により、Web 会議及び書面による表決としました。

ア 理事会の開催状況

回	開催日	議 題
1	4 月 1 日(月) (書面評決)	議案第 1 号 理事長の選任について 議案第 2 号 副理事長の選任について 議案第 3 号 常務理事の選任について
2	6 月 11 日(金) (Web 会議及び協会会議室)	議案第 4 号 Web による理事会等の開催について 議案第 5 号 運営協議会委員の選任について 議案第 6 号 エコライフめぐろ推進協会会則の改正 <協議事項> ・令和 2 年度事業報告及び決算書(案)の運営協議会への諮問について <報告事項> ・エコまつりめぐろ 2021 について
3	6 月 21 日(月) (Web 会議及び協会会議室)	議案第 7 号 令和 2 年度事業報告及び決算書(案)について <報告事項> ・監事の選任報告について
4	3 月 9 日(火) (Web 会議及び協会会議室)	議案第 8 号 運営協議会委員の選任について <協議事項> ・令和 4 年度事業計画及び収支予算(案)の運営協議会への諮問について <報告事項> ・目黒区エコプラザ指定管理者の令和 2 年度運営評価結果について
5	3 月 24 日(火) (Web 会議及び協会会議室)	議案第 9 号 令和 4 年度事業計画及び収支予算(案)について

イ 運営協議会の開催状況

回	開催日	議 題
1	6月15日(火) (Web会議及び協会会議室)	議案第1号 議長の選任について 議案第2号 監事の選任について 議案第3号 エコライフめぐろ推進協会会則の一部改正 諮問第1号 令和2年度事業報告及び決算書(案)について
2	3月25日(金) (Web会議及び協会会議室)	諮問第2号 令和4年度事業計画及び収支予算(案)について <報告事項> ・目黒区エコプラザ指定管理者の令和2年度運営評価結果について

(2) 協力会員・賛助会員数 (令和4年3月31日現在)

種 別	会 員 数			口 数			
	当年度末	前年度末	増減	当年度末	前年度末	増減	
賛助会員	個 人	35	35	0	44	42	2
	団 体	11	12	△1	17	17	0
	法 人	19	20	△1	39	39	0
協力会員	個 人	98	99	△1			
	団 体	19	19	0			
	法 人	8	8	0			

(3) 役員及び運営協議会委員名簿

ア 理事名簿

令和4年3月31日現在

役職	氏名	選出団体
理事長	相馬 熊郎	東京商工会議所目黒支部
副理事長	竹内 良信	目黒区産業連合会
常務理事	幡野 豊	エコライフめぐろ推進協会
理事	有田 俱通	学識経験者（環境カウンセラー）
理事	村杉 幸子	学識経験者（環境教育アドバイザー）
理事	望月 昇	NPO法人 目黒ユネスコ協会
理事	原 清隆	目黒区商店街連合会
理事	自見 信也	目黒区住区住民会議連絡協議会

任期：令和5年3月31日まで

理事総数8名

イ 監事名簿

令和4年3月31日現在

氏名	選出団体
中川 達彦	東京税理士会目黒支部
大野 容一（会計管理者）	目黒区

任期：令和5年3月31日まで

ウ 運営協議会委員名簿

令和4年3月31日現在

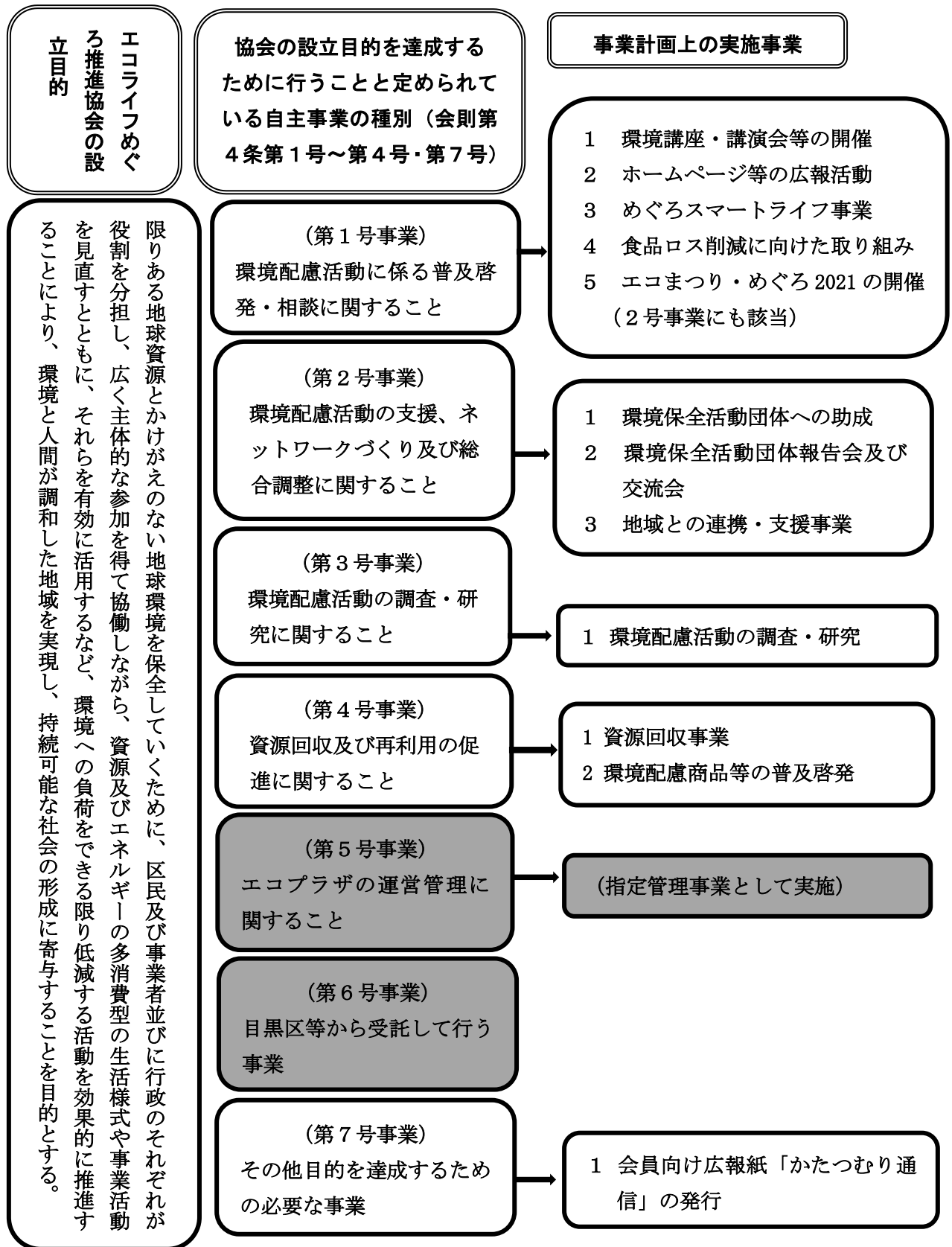
選出区分	氏名	推薦団体等
区議会議員	西村 ちほ	目黒区議会
区議会議員	いいじま 和代	目黒区議会
区議会議員	金井 ひろし	目黒区議会
区議会議員	斉藤 優子	目黒区議会
学識経験者	神田 学	学識経験者（東京工業大学教授）
区教育委員会	藤井 良江	目黒区立小学校長会（田道小）
区教育委員会	片柳 博文	目黒区立中学校長会（第九中）
環境活動実践団体	松本 猛	目黒区町会連合会
環境活動実践団体	佐熊 とよ子	目黒清掃協力会
環境活動実践団体	井上 加寿子	目黒区消費者グループ連絡会
事業者団体	堀内 早紀子	(公社)東京青年会議所目黒区委員会
事業者団体	大月 良太	日本チェーンストア協会関東支部
事業者団体	小澤 孝行	目黒建設業防災連絡協議会
事業者団体	竹澤 祥行	東京建築士会目黒支部
公益事業者団体	田中 孝	東京ガスネットワーク(株) 東京中支店
公益事業者団体	南 輝行	東京電力パワーグリッド(株) 品川支社
公募委員	岡 聖記	協会会員・エコサポーター公募
公募委員	雑賀 成元	協会会員・エコサポーター公募

任期：令和5年3月31日まで

自主事業報告

※ 網掛け部分は受託事業で自主事業ではない

令和3年度（2021年度）自主事業計画体系図



令和3年度 自主事業報告

1 会則第4条第1号事業：環境配慮活動に係る普及啓発・相談に関すること

(1) 講座・環境講演会等の開催

環境講演会の実施

事業名	環境講演会「どうなの!!どうする!!プラごみ問題」	主な経費
実施日	令和3年11月27日 13:30～16:00	印刷費製本費・使用料及び賃借料・会議費・諸謝金 68千円
会場	中目黒GTプラザホール	
参加者数	30人	
概要	<p>目黒区民に環境問題への関心を高めてもらうことを目的に毎年度開催している。</p> <p>令和3年度はプラスチック問題をテーマに十分なコロナ対策のもと、聴衆に参加していただき実施した。講演会の模様は録画しYouTubeで配信した。</p> <p>私たちの生活のあらゆるところで利・使用されているプラスチック。しかし多量な使用や不適切な廃棄等により地球環境に大きな影響を及ぼしている。講演会は、NHKの番組でプラスチックを使わない生活「ノープラ生活」を実践したディレクターとプラスチックごみ問題の研究者を講師にプラスチック問題についての講演（第1部・第2部）と区民にプラスチック問題を自分事として考え、今できることは何か？をテーマにパネルディスカッション（第3部）を行った。</p> <p>○第1部「“ノープラ生活” やって見た当事者目線で考えるプラスチック問題」講師：池上祐生氏（NHK福島放送局ディレクター）</p> <p>○第2部「プラスチック問題への取組：国際動向と政策動向から考える」講師：田崎智宏氏（国立環境研究所資源循環社会システム研究室長）</p> <p>○第3部パネルディスカッション「ひとりひとりができること」コーディネーター：幡野 豊（エコライフめぐろ推進協会 事務局長）パネリスト：上記講師2名・柴田潮美氏（目黒区民）・神 敏之（目黒区清掃リサイクル課長）</p>	

参加者アンケートでは「ノープラ生活は出来ないが、出来ることから始めれば良いと聞いて楽になった」「自分がどれくらいプラごみを出しているのかを量ってみようと思った」などの回答の他、講演の中で出たキーワード「楽しみながら続ける」に共感された回答が多く寄せられた。



(2) ホームページ等の広報活動

<p>概要</p>	<p>協会並びに目黒区エコプラザからの情報発信をホームページを活用して活発に行った。新型コロナウイルスの影響により事業活動が制約を受ける中では、ウェブサイトからの情報発信が有効なことから、講演会の様子や環境活動団体の紹介など動画視聴できるようにした。目黒区エコプラザの事業案内やイベント情報、定期的に発行するプラザニュースや会員向け「かたつむり通信」などの発信に加えて、エコ工作などの作り方を動画視聴できるようにするなど、よりわかり易い形での情報提供を行った。またエコプラザ、リサイクルショップの一時閉鎖や再開などの情報を、タイムリーに発信した。さらにライブラリーへの情報の蓄積を行うとともに新たに動画情報を加え、質・量ともにライブラリー（機能）の充実を図った。</p>	<p>主な経費</p> <hr/> <p>使用料及び賃借料</p> <p>12千円</p>
-----------	---	---

(3) めぐるスマートライフ事業

事業名	めぐるスマートライフ（ホームページ）	主な経費
趣 旨	目黒区環境基本計画に基づく重点プロジェクトの1つである「節電からはじめるライフスタイルの転換」を推進するための事業として、平成27年度から区と連携・協力して取り組んでいる事業である。平成29年度からは協会単独事業として運営している。	委託費 諸謝金 費用弁償 使用料及び賃借料
概 要	<p>省エネルギーを我慢や節約というイメージで捉えるのではなく、エネルギーを効率的に使い、賢くシンプルな生活を実践していく新しいライフスタイルを「めぐるスマートライフ」と名付けて、専用ホームページから情報発信を行っている。令和3年度は52本の記事をホームページから配信し、同時に facebook にも公開した。</p> <p>また、「めぐるスマートライフ」の記事作成の情報充実のため区民の eco ライフライターが取材や投稿などの活躍している。</p> <p>eco ライフライターのスキルアップ等のため、食文化研究家の魚柄仁之助氏を講師に研修会をオンライン形式で行った。eco ライフライター8名の参加があった。</p> <p>このウェブサイトのアクセス解析では20～40代の閲覧者の増加が見られた。これは若い世代の環境意識の高まりを背景に、この世代が関心を持てるテーマの記事を意識的に取り入れたことや facebook や料理レシピのコミュニティウェブサイト「クックパッド」、目黒区子育て支援課が運営する「めぐる子育てホッとナビ」、環境省「プラスチックスマート」、東京都環境局「チームもったいない」にめぐるスマートライフの情報を継続掲載したことなどが効果的だったのではないかと推察される。</p>	264千円



めぐるスマートライフ Meguro Smart Life
エコロジーや省エネルギーを賢く楽しみながら実践できる情報を発信中です！

(4) 食品ロス削減に向けた取り組み

事業名	フードドライブ	主な経費																		
概要	<p>国内で食べられるのに廃棄される食品ロスは、1年間に約570万トンを超えと言われる、国内における食品ロス問題への関心が高まっている。このような背景もあり、「食品ロスの削減の推進に関する法律」が令和元年10月1日に施行された。</p> <p>協会では、平成26年から環境配慮の面で家庭系の食品ロスに着目し活動している。目黒区民に対し、イベント等で「フードドライブ」を実施し、食品ロス削減についての情報提供や啓発活動を行ってきた。令和3年4月12日からは、「フードドライブ」の窓口を協会事務局へ常設し、食品ロス問題の啓発に取り組むこととした。常設にあたっては、受付できる寄付食品の詳細等をめぐろ区報、エコライフめぐろ推進協会 HP や目黒区 HP において周知に努めた。また、窓口利用者には、家庭で無理なく少しの工夫で食品ロスが削減できる行動を伝える冊子（「家庭での食品ロス」消費者庁発行）を配布するとともに、窓口周辺や総合庁舎西口などで食品ロス削減パネルを掲示し、啓発を行った。</p> <p>窓口の利用者が少ない地域でのイベント開催時にフードドライブ実施を企画したが、新型コロナウイルス感染症対策まん延防止等重点措置期間と重なりイベント自体が中止となった。</p> <p>寄付された食品は、目黒区内の母子生活支援施設や障害者の共同生活支援施設等に配布した。</p> <table border="1" data-bbox="443 1529 1166 1682"> <thead> <tr> <th colspan="3">令和3年度フードドライブ寄付総数等</th> </tr> <tr> <th>寄付者</th> <th>寄付品数</th> <th>重量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>223人</td> <td>5,588点</td> <td>1,493.58 kg</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="448 1715 1171 1868"> <thead> <tr> <th colspan="3">令和3年度フードドライブ配布総数等</th> </tr> <tr> <th>配布回数</th> <th>配布食品数</th> <th>重量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>57回</td> <td>4,969点</td> <td>1,207.26 kg</td> </tr> </tbody> </table>	令和3年度フードドライブ寄付総数等			寄付者	寄付品数	重量	223人	5,588点	1,493.58 kg	令和3年度フードドライブ配布総数等			配布回数	配布食品数	重量	57回	4,969点	1,207.26 kg	<p>通信運搬費 消耗品費 消耗什器備品費</p> <p>164千円</p>
令和3年度フードドライブ寄付総数等																				
寄付者	寄付品数	重量																		
223人	5,588点	1,493.58 kg																		
令和3年度フードドライブ配布総数等																				
配布回数	配布食品数	重量																		
57回	4,969点	1,207.26 kg																		

(5) エコまつり・めぐろ2021

事業名	エコまつり・めぐろ2021 (パネル展)	主な経費
実施日	12月6日(月)～17日(金) ※12/12は休館	消耗品費 36千円
会場	田道ふれあい館 B1階 エコプラザ エレベーターホール	
来場者数	約377人	
概要	<p>令和3年度の「エコまつり」については、7～8月にかけて新型コロナウイルスの感染者数が増大傾向にあり、先行きも見通せないことから、各団体が出展ブースを設け、来訪者等に対して交流や啓発を行う形式ではなく、環境保全活動団体の活動内容をパネル展として紹介することとした。9月に各団体宛あてパネル展の出展調査を行った。多くの団体においても、活動を自粛せざるを得ない状況は続いており、パネル展への参加は13団体であった。</p> <p>従来のエコまつりは、1日だけの実施であったが、パネル展は、エコプラザ来館者に気軽に参加してもらえるように、実施期間を11日間とした。このことにより、来館者には展示資料などをじっくり見てもらえ、協会のスタッフから来館者に詳しく説明する場面も多く持つことができた。反面、パネル出展団体が来館者に対し出展内容の直接説明がしにくいことやワークショップなどが実施できないなど、交流という点では十分とは言えなかった。</p> <p>今後、コロナ禍の収束が見通せない状況下のエコまつりについて、パネル展とワークショップなど団体と来場者とが交流できる内容を組み合わせるなど、新しい形を模索することも必要である。</p>	

2 会則第4条2号事業：環境配慮活動の支援、ネットワークづくり及び総合調整に関すること


(1) 環境配慮活動団体への助成

事業名	環境保全活動団体への助成	主な経費
概要	<p>「地域における環境保全活動に対する助成に関する要綱」に基づき、地域における環境保全活動の広がりや定着を図ることを目的とし、リサイクルショップの収益金を活用した助成制度である。</p> <p>コロナ禍により、令和3年度の応募はなかった。</p>	—

(2) 環境配慮活動団体報告会及び交流会

事業名	活動報告会&交流会	主な経費
概要	<p>環境保全活動団体が地域に根を広げ、活動を発展させていけるよう、各団体が1年間の活動報告をするとともに、団体間の情報交換を目的とし行うものである。</p> <p>※環境配慮活動団体への助成は、募集をしたが応募がなかったことに加え、活動報告会・交流会は開催予定時期に新型コロナウイルス感染が拡大基調であったため中止とした。</p> <p>代替策として、団体間の情報共有や交流、活動発表などを目的に、エコまつり・めぐろ2021パネル展に出展した団体にインタビューしたものを動画にまとめ「エコまつり・めぐろ2021パネル展 活動団体紹介 (シェアムービー)」として、ホームページに掲載した。</p>	—

(3) エコライフめぐろ推進協会紹介動画作成

事業名	協会紹介動画「めぐろエコ博士」がエコライフめぐろ推進協会を紹介します	主な経費
概 要	<p>エコライフめぐろ推進協会の認知度を高めることを目的に、協会の役割やこれまでの活動実績等を紹介する動画を作成し、YouTube を介して配信し、区内外にエコライフめぐろ推進協会を広く周知する。</p> <p>令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大のため、事業の縮小や中止を余儀なくされたため、実施できた事業は限られたが、実施した事業やこれまでの活動実績等を「めぐろエコ博士」という親しみやすいキャラクターを用いてわかりやすく紹介した。動画は、YouTube エコライフめぐろ推進協会チャンネルで配信した。</p> <div style="text-align: center;">  <p>めぐろエコ博士</p> </div>	—

(4) 地域との連携・支援事業

事業名	① 環境配慮商品等の普及啓発（地域イベント等）	主な経費
概 要	<p>地域、商店街等との連携を深めるために、それぞれが主催するイベントに参加し、環境保全活動についての啓発を行うとともに再生用品、環境配慮商品等を販売してきた。しかし令和2年度からのコロナ禍により協会が参加してきたイベントは目黒区消費生活展を除き中止となったことから販売実績はなかった。</p> <p>※目黒区消費生活展は縮小開催となり、別途パネル展が開催された。10月4日から11月6日まで消費生活センターにおいて「めぐろスマートライフ」及び食品ロスについてのパネルを展示し啓発をおこなった。</p>	<p>商品仕入れ費 101千円 (目黒リサイクルショップ等の販売分含む。)</p>

事業名	② 環境配慮商品等の普及啓発（目黒リサイクルショップ等）	主な経費																																																
	<p>再生用品、環境配慮商品等の普及啓発として、目黒リサイクル</p> <table border="1" data-bbox="379 405 1166 1715"> <thead> <tr> <th data-bbox="387 416 727 501">商品種類</th> <th data-bbox="735 416 869 501">販売価格 (円)</th> <th data-bbox="877 416 1011 501">売上数 (個)</th> <th data-bbox="1019 416 1153 501">売上額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="387 512 727 645">トイレットペーパー (牛乳パック類の再生パルプが主な原料。)</td> <td data-bbox="735 512 869 645">440</td> <td data-bbox="877 512 1011 645">100</td> <td data-bbox="1019 512 1153 645">44,000</td> </tr> <tr> <td data-bbox="387 656 727 788">業務用トイレットペーパー (牛乳パック類の再生パルプが主な原料。)</td> <td data-bbox="735 656 869 788">385</td> <td data-bbox="877 656 1011 788">110</td> <td data-bbox="1019 656 1153 788">42,350</td> </tr> <tr> <td data-bbox="387 799 727 931">ティッシュペーパー (牛乳パック類の再生パルプが主な原料。簡易包装。)</td> <td data-bbox="735 799 869 931">396</td> <td data-bbox="877 799 1011 931">26</td> <td data-bbox="1019 799 1153 931">10,296</td> </tr> <tr> <td data-bbox="387 943 727 1075">こまばみどり (駒場地域で活動している団体が作った生ごみ堆肥)</td> <td data-bbox="735 943 869 1075">110</td> <td data-bbox="877 943 1011 1075">139</td> <td data-bbox="1019 943 1153 1075">15,290</td> </tr> <tr> <td data-bbox="387 1086 727 1272">よみがえり・よみがえる(軍手) (古着が主な原料。綿の紡績軍手に比べ CO2 発生量が 1/6。)</td> <td data-bbox="735 1086 869 1272">110</td> <td data-bbox="877 1086 1011 1272">19</td> <td data-bbox="1019 1086 1153 1272">2,090</td> </tr> <tr> <td data-bbox="387 1283 727 1368">重曹 300 g (環境に配慮した掃除用。)</td> <td data-bbox="735 1283 869 1368">110</td> <td data-bbox="877 1283 1011 1368">64</td> <td data-bbox="1019 1283 1153 1368">7,040</td> </tr> <tr> <td data-bbox="387 1379 727 1464">クエン酸 100 g (環境に配慮した掃除用。)</td> <td data-bbox="735 1379 869 1464">55</td> <td data-bbox="877 1379 1011 1464">58</td> <td data-bbox="1019 1379 1153 1464">3,190</td> </tr> <tr> <td data-bbox="387 1476 727 1518">紙ひも</td> <td data-bbox="735 1476 869 1518">121</td> <td data-bbox="877 1476 1011 1518">0</td> <td data-bbox="1019 1476 1153 1518">0</td> </tr> <tr> <td data-bbox="387 1529 727 1615">めぐろはんどめいど エコバッグ</td> <td data-bbox="735 1529 869 1615">550</td> <td data-bbox="877 1529 1011 1615">2</td> <td data-bbox="1019 1529 1153 1615">1,100</td> </tr> <tr> <td data-bbox="387 1626 727 1668">みつろうラップ</td> <td data-bbox="735 1626 869 1668">330</td> <td data-bbox="877 1626 1011 1668">7</td> <td data-bbox="1019 1626 1153 1668">2,310</td> </tr> <tr> <td data-bbox="387 1680 727 1722">合 計</td> <td data-bbox="735 1680 869 1722"></td> <td data-bbox="877 1680 1011 1722"></td> <td data-bbox="1019 1680 1153 1722">127,666</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="379 1727 1166 1839">ルショップを活用して次のとおり展示、販売した。また、住区センターで使用する業務用のトイレットペーパーを販売した。(売上数、売上額は令和4年3月末現在)</p>	商品種類	販売価格 (円)	売上数 (個)	売上額 (円)	トイレットペーパー (牛乳パック類の再生パルプが主な原料。)	440	100	44,000	業務用トイレットペーパー (牛乳パック類の再生パルプが主な原料。)	385	110	42,350	ティッシュペーパー (牛乳パック類の再生パルプが主な原料。簡易包装。)	396	26	10,296	こまばみどり (駒場地域で活動している団体が作った生ごみ堆肥)	110	139	15,290	よみがえり・よみがえる(軍手) (古着が主な原料。綿の紡績軍手に比べ CO2 発生量が 1/6。)	110	19	2,090	重曹 300 g (環境に配慮した掃除用。)	110	64	7,040	クエン酸 100 g (環境に配慮した掃除用。)	55	58	3,190	紙ひも	121	0	0	めぐろはんどめいど エコバッグ	550	2	1,100	みつろうラップ	330	7	2,310	合 計			127,666	<p>「①」の主な経費欄に記載のとおり。</p>
商品種類	販売価格 (円)	売上数 (個)	売上額 (円)																																															
トイレットペーパー (牛乳パック類の再生パルプが主な原料。)	440	100	44,000																																															
業務用トイレットペーパー (牛乳パック類の再生パルプが主な原料。)	385	110	42,350																																															
ティッシュペーパー (牛乳パック類の再生パルプが主な原料。簡易包装。)	396	26	10,296																																															
こまばみどり (駒場地域で活動している団体が作った生ごみ堆肥)	110	139	15,290																																															
よみがえり・よみがえる(軍手) (古着が主な原料。綿の紡績軍手に比べ CO2 発生量が 1/6。)	110	19	2,090																																															
重曹 300 g (環境に配慮した掃除用。)	110	64	7,040																																															
クエン酸 100 g (環境に配慮した掃除用。)	55	58	3,190																																															
紙ひも	121	0	0																																															
めぐろはんどめいど エコバッグ	550	2	1,100																																															
みつろうラップ	330	7	2,310																																															
合 計			127,666																																															

事業名	③地域におけるエコ活動の支援	主な経費
概要	<p>1 エコステーション用資材の貸し出し</p> <p>区内の各地域が開催する催し等で環境意識の向上を目的にエコステーションを開設する場合に、必要な資材等を貸し出している。</p> <p>しかし、新型コロナウイルス感染症抑制対応のため、各種イベントが中止となり令和3年度貸し出しは1件にとどまった。</p> <p>貸出し団体等数 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中目黒村美化委員会：花見客からゴミの収集と、その分別の重要性の啓発を促す環境イベント <p>2 リユース食器の貸し出し</p> <p>区内の各地域が開催する催し等で飲食を提供する場合、環境意識の向上を目的にリユース食器の利用を希望する団体、施設等に貸し出している。</p> <p>しかし、新型コロナウイルス感染症抑制対応のため、イベントが中止となり令和3年度の貸し出しの実績はない。</p>	

事業名	④ 協会事業の委託に係る受託団体募集（SDGs 環境事業）	主な経費
概要	<p>令和3年度より区民に対しSDGs（12番・14番など）に関する区民の環境意識の高揚を図ることを目的として、その環境啓発事業の企画・運営を受託する区民の環境団体等を募ったが、多くの区民団体は、新型コロナウイルスの影響で活動を自粛していること等から応募はなかった。</p>	—

3 会則第4条3号事業：環境配慮活動の調査・研究に関すること

(1) 環境学習推進の調査・研究

事業名	SDGs に関する情報収集及び調査研究	主な経費
趣旨	<p>SDGs（持続可能な開発目標）について、国等の行政機関、関係団体の動きを注視するとともに、環境関連分野における区民に身近な内容について情報収集及び調査に取り組む。</p>	—
概要	<p>政府は令和3年（2021年）12月にSDGs実施指針を改定し「SDGsアクションプラン2022～全ての人が生きがいを感じられる、新しい社会へ～」を策定した。</p> <p>この中で、2021年はコロナパンデミックがSDGsの達成</p>	


	<p>をさらに脅かしている状況下、SDGsを「より良い未来に導くための重要な羅針盤」と位置づけ、2030年の目標達成に向けて「前例にとられない戦略」による取り組みの加速化を強調している。</p> <p>協会は国等の行政機関、関係団体の動向を注視しながら区内外で行われたSDGsに関連するオンライン講演・講座やイベント等で職員が調査研究を行った。</p> <p>本年度に作成した「わくわくエコライフ2022カレンダー」に、協会が実施した事業においてSDGsの環境に関連する目標を表示し、区民等に「めぐろからSDGs 学ぼう！ 取り組もう♪」という啓発を行った。</p>	
--	---	--

4 会則第4条第4号事業：資源回収及び再利用の促進に関すること

事業名	環境配慮商品等の普及啓発	主な経費
概要	<p>17頁(4) 地域との連携・支援事業</p> <p>①環境配慮商品等の普及啓発(地域イベント等)に掲載</p> <p>②環境配慮商品等の普及啓発(目黒リサイクルショップ等)に掲載</p>	/

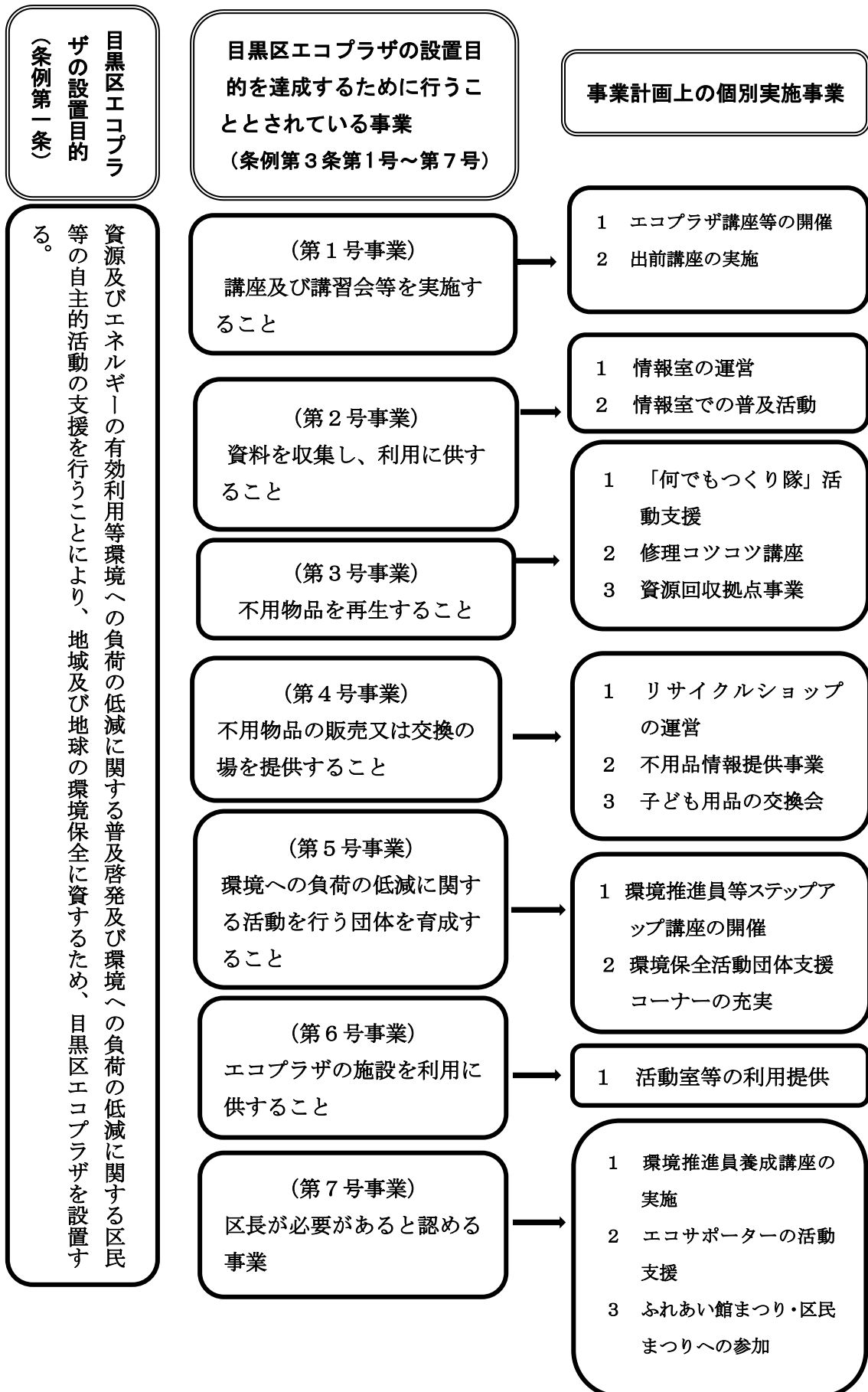
5 会則第4条7号事業：その他目的を達成するための必要な事業

(1) 会員向け広報紙「かたつむり通信」の発行

事業名	広報紙「かたつむり通信」の発行	主な経費
発行対象	協会の賛助・協力会員・理事・運営協議会委員	印刷製本費・ 諸謝金 11千円
発行回数	<p>年4回</p> <p>発行月：6月末(7月号)・9月末(10月号)・ 12月末(1月号)・3月末(4月号)</p>	
内容	<p>協会実施の事業予告(指定管理事業含む。)及び報告、協会事業へのボランティアの募集、会員寄稿によるコラム等を掲載。</p> <p>経費削減のため、令和3年度第2号(7月号)より印刷の外注をやめたことから、印刷製本費は第1号のみ使用した。</p> <p>会員向け講座は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催しなかった。</p>	

目黒区エコプラザ
指定管理事業報告

令和3年度目黒区エコプラザ指定管理事業計画体系図



令和3年度（2021年度）目黒区エコプラザ指定管理者事業報告

1 条例第3条第1号事業：講座講習会等を実施すること

(1) エコプラザ講座等の開催

ア「環境省 COOL CHOICE」の展示

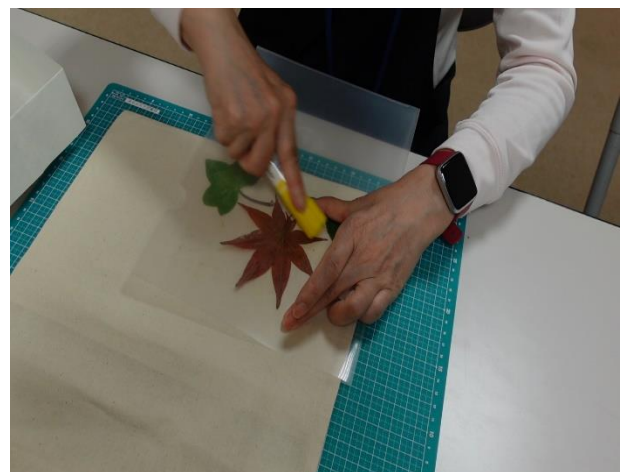
実施日時	12月9日(木)・10日(金)・11日(土) 9:00～16:30	主な経費及び 参加費
会場	目黒区エコプラザ活動室	
参加人数	170 人	通信運搬費 1千円
概要	「エコまつり・めぐろ2021」を新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「パネル展」として実施した。「パネル展」の開催に合わせ、開催期間の3日間「環境省 COOL CHOICE」の展示と「2100年未の天気予報」のDVD 上映を行なった。展示来場者には「エコ宣言」を記入してもらい、記入者に「COOL CHOICE グッズ」のプレゼントを行った。	

イ 親子ふれあい自然体験 「はっぱのステンシル de エコバッグを作ろう」

実施日時	10月1日(金) 10:00～12:00	主な経費及び 参加費
会場	目黒区エコプラザ	
参加人数	6人	—
講師等	目黒区エコプラザ職員	
概要	当初、中目黒公園での自然体験を予定していたが、実施検討時に緊急事態宣言が出ていたため内容を変更し、目黒区エコプラザで身近な花や葉っぱを使った「ステンシル」や「たたき染め」でエコバッグ作りを行った。実施当日は生憎の台風の影響で悪天候だったため6名の参加にとどまった。	



COOL CHOICE エコ宣言



はっぱのステンシル de エコバッグを作ろう

ウ DIY 子ども工作教室(中止)

会 場	目黒区エコプラザ活動室	主な経費及び参加費
講 師 等	一般財団法人日本ドゥ・イット・ユアセルフ協会会員 4 人	
概 要	小学生に手作り工作の楽しさを体験してもらい、道具の使い方を学んでもらうため夏休み期間に開催を予定していた。 例年2月頃に講師依頼をしているが、同団体が活動を休止しており、6月時点でも依頼ができなかった。加えて、換気が必要なことと、熱中症対策も併せて行う必要があるため、中止することとした。(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)	—

(2) 出前講座(学校・児童館等)の実施

ア 小学校への出前講座

概 要	目黒区の3R(リデュース・リユース・リサイクル)を小学校児童がより深く理解し、実践を促すための手引きとして冊子「eco エコ大作戦」を作成している。この内容に沿った出前講座を行っており、今年度は新型コロナウイルス感染症の状況を見て、6月に区内小学校に講座申込書を送付した。 案内を送付後、感染が拡大基調に転じたが、講座を希望する小学校において感染症予防対策が十分に実施されることを確認したうえで、冊子の配布及び出前講座を行った。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、体育館等の広いところで実施を希望する学校に対応するため、初めてパワーポイントをスクリーンに投影した講座を行った。	主な経費
		—

(ア) 小学校4年生対象出前講座

計 187 人

実施月日	小学校名	参加人数
9月27日(月)	駒場小学校	58人
9月28日(火)	下目黒小学校	68人
10月18日(月)	田道小学校	61人

(イ) 目黒区エコプラザの見学等

実施月日	小学校名	内容	参加人数
11月15日(月)	田道小学校 2 年生	施設見学	55人

(ウ) 「めぐろecoエコ大作戦」配布

小学校名	配布数
駒場小学校	60冊
油面小学校	79冊
田道小学校4年生	63冊
下目黒小学校4年生	68冊
田道小学校2年生	60冊

イ 児童館への出前講座(子育てママのエコ入門)

概要	主な経費
子育てをする中で楽しくエコライフが送れるよう、依頼のあった児童館等に向き、きっかけづくりのための講座を実施した。※新型コロナウイルス感染症対策に伴い「乳幼児のつどい」は人数制限や事前予約制等で実施。講座も職員のみで対応した。	—

(ア) 乳幼児の親子対象

参加者計 47 人

	実施日	施設名等	事業名等	対象	内容	参加人数
1	6月22日 (火)	東山児童館	乳幼児のつどい	2. 3歳児と保護者	エコなバスボム作り	6組 12人
2	7月1日 (木)	油面住区センター児童館	乳幼児のつどい	2. 3歳児と保護者	エコ工作(ちょうちん de セタ)	4組 8人
3	11月4日 (木)	平町児童館	乳幼児のつどい	1歳児と保護者	エコなバスボム作り	12組 27人
4	2月9日 (水)	上目黒住区センター児童館	乳幼児のつどい	0～5歳児と保護者	エコ工作(カタカタカスタネット)	中止 (まん延防止等重点措置期間中のため)
5	2月17日 (木)	原町住区センター児童館	乳幼児のつどい	0～3歳児と保護者	エコ工作(変わり絵)	
6	2月18日 (金)	平町児童館	乳幼児クラブ	2. 3歳児と保護者	資源とごみの分け分けゲーム	
7	3月2日 (水)	目黒区民センター児童館	乳幼児のつどい	1～3歳児と保護者	エコ工作(ケロケログエル)	
8	3月8日 (火)	五本木住区センター児童館	乳幼児のつどい	0歳児と保護者	エコなバスボム作り	

(イ) 小学生対象

計 16 人

1	7月28日 (水)	平町児童館	クラフトウィーク	小学生	エコなバスボム作り	16人
---	--------------	-------	----------	-----	-----------	-----

ウ 学童保育クラブへの出前講座

概要	夏休み等長期休業の「学童保育クラブ」に向けての出前講座を企画し、ごみや資源のイラストが描かれたボールをリレー形式で分別する「ごみと資源の分け分けゲーム」を実施し、リサイクルについて学ぶ機会を提供する。 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業を中止した)	主な経費 —
----	--	-----------

エ 目黒区高齢者センターオンライン講座への出前講座

概要	「目黒区高齢者センター」が開催しているオンライン講座に講師として招かれ、下記内容で講座を実施した。受講対象は、目黒区高齢者センターに登録している会員(60歳以上の区民の方)	主な経費 —
----	--	-----------

	実施日	内容	参加人数
1	6月30日(水)	プラスチック袋の代わりに紙袋をしよう！ 資源とごみの分別クイズ	16人



小学校への出前講座



目黒区高齢者センターオンライン講座

オ イベントへの出前講座

概要	目黒区在住・在学の中高校生達が、企画から運営するおまつり「ティーンズ・フェスタ・イン・めぐろ」や、目黒区の子育てグループの活動紹介等の情報提供を行う「子育て交流ひろば0123」に参加し目黒区エコプラザのPRを行う。環境保全活動を始める第一歩として、また目黒区エコプラザへ足を運ぶきっかけ作りにもなるように、これらのイベント内で啓発を行う。(新型コロナウイルス感染症拡大のためイベントが中止)	主な経費 —
----	---	-----------

2 条例第3条第2号事業：資料を収集し、利用に供すること

(1) 情報室の運営

概要	情報室を利用される方の年齢層や季節に応じて、エコライフに関する情報のパネル展示、ミニ講座、ちらしの配布等を行い、情報室の利用の促進を図った。	主な経費
		印刷製本費・消耗品費等 324 千円

ア 情報室におけるエコライフに関する情報の提供

資源とごみの分別方法、重曹・クエン酸を使った環境にやさしい掃除方法、エコプラザの PR ちらし等を配布すると共に、緑のカーテン普及のために、種の配布等を行った。

イ 展示コーナーの設置

パネルや実物を活用した展示コーナーを設け、環境や 3R に関する情報提供、エコプラザで行っている事業の展示を行った。(詳細は 27 頁情報室の普及啓発にあり)

ウ 図書の提供

環境に関する図書・雑誌を充実させると共に、図書の配架を工夫した。

実施月	テーマ	紹介図書
4月	夏に向けて緑のカーテンを育てよう！	ゴーヤやヘチマ、朝顔等のつる性植物を緑のカーテンに育てる入門書を紹介
5月	展示なし※緊急事態宣言期間(4月25日～6月20日)は情報室も休館となったため。	紹介図書なし
6月	「沈黙の春」の意味を知っていますか？	環境活動の先駆けとなったレイチェル・カーソンの著書を紹介
7月	海の写真集で自然環境に注目してみよう！	7月生まれの中村征夫氏(水中カメラマン)の著作を紹介
8月	野口さんと中村先生の環境活動を知ろう！	8月生まれの野口健氏(登山家)と9月生まれの中村哲氏(医師)の著作を紹介
9月	マシンガンズ滝沢さんとごみについて考えよう！	9月生まれのマシンガンズ滝沢氏(お笑い芸人／清掃作業員)の著作を紹介
10月	自分で作れる！直せる！DIYを楽しもう♪	住まいや家具の修理、日曜大工、衣類のリメイクに関する図書を紹介
11月	森のことを知って森に親しもう♪	日本の森林、里山の保全に関する図書を紹介
12月	「もったいない」って何だろう？	12月生まれのワンガリ・マータイさん(環境活動家)の著書を紹介

1月	冬から始める土づくりと家庭菜園 ♪	春先からの園芸シーズンに備えて生ごみ堆肥や土づくり、無農薬栽培の入門書を紹介
2月	お繕いに挑戦しよう ♪リメイクしよう ♪	修繕(お繕い)や、作りなおすこと(リメイク)で衣類を長く活用する楽しみ方を紹介
2~3月	重曹・クエン酸で始めるピカピカ新生活	重曹とクエン酸を使った環境にやさしい洗濯や掃除の方法を紹介



4月の本



2月の本

エ その他

事業名	内容
エコプラザだより	月1回発行の目黒区エコプラザの情報誌。地区サービス事務所・住区センター・図書館・社会教育館等で掲示・配布を依頼。(毎月ポスター約280枚・チラシ約800部発行)
わくわくエコライフカレンダー	リサイクルショップの収益金を活用し、エコライフめぐろ推進協会の事業紹介を兼ねたカレンダーを作成。来館者等に配布。(発行部数:1500部)

(2) 情報室での普及啓発

概要	エコプラザを訪れた区民が気軽に学習し、成果を持ち帰れるよう、来場者層に合わせたミニ学習会や展示を行った。	主な経費
		消耗品費 2千円 参加費収入 1千円

ア サロン・エコライフ

講座名	実施日	内容	参加人数
「廃食用油deオイルキャンドルを作ろう」	6月26日(土)	<p>お家で不用になった使用済みの食用油を活用してオイルキャンドル作りを行った。環境月間に環境の事を考えて貰うきっかけとなるよう展示とミニ冊子を作成し配布した。</p> <p>※ 6月19日(土)に開催予定だったが緊急事態宣言が延長となり、1週間延期しての開催となった。</p>	16人

「紙パック de ランタンを作ろう」	7月31日(土)	紙パックが優秀なリサイクル資源になることや電気の環境問題、使用済みコイン電池・ボタン電池回収への出し方等も展示をした。親子で紙パックと LED キャンドルでランタン作りを行った。	17人 (ランタン作り参加7人)
「エコ園芸のススメ」	1月22日(土) ※月末まで対応	「プラスチックごみの削減(木綿製の布を使うこと)」「使用済みのエコバッグやお弁当袋の利用」「生ごみの削減」「古土の再生」「二次利用水のススメ」と共に「プラスチックのプランターや鉢を使わないこと」を「エコ園芸」として紹介した。	21人 ※22日当日参加は17人
「食う→食われる！」いきものモビールを作ろう	3月5日(土)	海や森、街に生きる野生動物が、どのような食う・食われるの関係にあるのかを学ぶことを目的に、モビールに形作り飾ることで、生態系について考えるきっかけとする。	20人



「廃食油 de オイルキャンドルを作ろう」



「エコ園芸のススメ」

イ 展示(図書コーナー及び階段下展示コーナー)

実施月	テーマ	内容
4月 5月	・目黒区の資源とごみの分別	・資源とごみの分別で、間違えやすいものやお問合せの多いもの(様々な素材があるヨーグルトカップや使い捨てカイロ等)をクイズ形式で実物と合わせて展示した。
6月	・二十四節季～夏編～	・現在も季節の節目として使われている二十四節気。夏編として「立夏」から「大暑」までを紹介し、暦の上での旬やその時期ならではの暮らしと季節の移り変わりを知ってもらおう。
7月 8月	・夏休みはエコプラザで自由研究のヒントを見つけよう ・お家 de 打ち水	・夏休み期間に合わせ、自由研究のヒントになるような図書を紹介した。 ・東京都が呼びかける「お家 de 打ち水」の周知と、打ち水のやり方、打ち水の効果をわかりやすく展示した。

9月 10月	食品ロスとは、本来食べられるにも関わらず捨てられている食品です。	・日本の食品ロスの約半分は、家庭から出たものという現実から、どのような理由で家庭から食品ロスが発生し、またどのようにすれば家庭からの食品ロスを減らすことができるか考えていただく展示をした。
11月 12月	リペアへの挑戦	・リペアで物を大事にする心を育てて欲しい。修理・修繕の技術を学び、挑戦するきっかけの展示と関連図書を案内した。
1月 2月	エコ園芸のススメ	・古くなったエコバッグや、子どものお弁当袋等を植木鉢にして植物をそだてる方法を紹介した。 ・ほかにも牛乳パックで作る堆肥の方法や土の再生について展示した。
2月 3月	里山のくらしといきもの	・「里山」の循環型のくらしと、その環境に暮らすいきものが繋がりあいバランスを保っていることを展示した。また、環境の変化により絶滅あるいは絶滅の危機にあるいきものについても紹介した。



4月5月 ごみと資源の分け方・出し方



2月3月 里山のくらしといきもの

ウ その他（図書コーナーの活用・窓口での普及啓発）

事業名	実施期間等	内容
新着図書紹介	①4月1日(木)～6月30日(水) ②3月29日(火)～	新しく入った図書を紹介した。マイクロプラスチックやSDGs、生物多様性等の話題の図書を紹介した。
へちま de スポンジプロジェクト 2021	4月9日(金)～11月24日(水) ※栽培期間	マイクロプラスチックを発生させないスポンジを使うことをPRするため、エコプラザのサンクンガーデンでへちまを栽培し、収穫した実でスポンジ作りを実践した。その様子を、随時ホームページで紹介した。

ミニ冊子「ちょっと考えてみよう！エコなこと」	6月21日(月)～ 12月27日(月)	6月夏至に行われるキャンドルナイトや夏休みに環境のことを考えるきっかけとなるようミニ冊子を作成し配布した。
お家 de 打ち水	7月26日(月)～ 8月31日(火)	東京都の「お家 de 打ち水」に参加。区民が家で行った打ち水の写真を提示してもらいイベントを行うことに合わせ、打ち水のやり方や効果の展示を行った。
廃棄処分のマスクをハンカチにつくりなおす	12月2日(木)～	国から希望者に再配布される布マスクの再利用方法として、ハンカチとして活用する方法の提案を行った。
エコ園芸のススメ(配布物)	1月20日(木)～	・古くなったエコバッグや、子どものお弁当袋等を植木鉢にして植物をそだてる方法と、牛乳パックで作る堆肥の方法や土の再生について家でも実践して貰えるようチラシや冊子にして配布した。
ミニ冊子「へちまを育てて収穫した実でスポンジを作ろう！」	1月26日(水)～	「へちま de スポンジプロジェクト 2021」の実施過程を冊子にまとめた。へちまの栽培終了後もマイクロプラスチックを発生させないスポンジを使うことを継続してPRした。



お家 de 打ち水



へちま de スポンジプロジェクト 2021

エ 動画作成

タイトル	期間	内容
廃食油 de オイルキャンドル作り	8月7日(土)～	空き瓶と廃食油を使用したオイルキャンドルの作り方の紹介
はっぱあそび『はっぱ de エコバッグを作ろう』	10月14日(木)～	はっぱとお花をこすったり叩いたりし、無地のバッグに模様をつけるオリジナルエコバッグの作り方の紹介
プラスチック袋の代わりに紙の箱を使おう！	12月1日(水)～	ごみ箱等で使用されるレジ袋のようなプラスチック袋を削減するため、代わりに紙を折って使うことを提案。詳しい折り方の動画を作成

エコサポーター限定公開 「ごみ収集の現場から見る 目黒のごみ事情」	12月1日(水)～ 1月15日(土)	11月6日に開催しためぐろエコサポーターを対象とした 「ステップアップ講座」の様子を撮影・編集した動画をエ コライフめぐろ推進協会ホームページのめぐろエコサポ ーター専用ページ上で期間限定公開した。
---	-----------------------	--

3 条例第3条3号事業：不用物品を再生すること

(1) 何でもつくり隊

事業名	何でもつくり隊	主な経費
概要	古着・古布・残り毛糸等を使った物づくりの講座を定期的にエコプラ ザ活動室で開催した。 各講座の運営に協力している活動団体や講座の参加者が、それぞ れの地域等で活動を広められるよう、協会が支援する人材育成の場 としての事業である。(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令 和3年4月4週目～6月3週目、7月3週目～9月4週目は活動休止)	—

ア 定例開催

参加者計 397人

講座名	実施日	内容	参加人数
毛糸 de ボランティア	毎月第1火曜日 13:30～15:30	残り毛糸を活用してひざ掛けとクッションを作り、福 祉施設等に寄付している。(ボランティア活動のため、新規参加は不可として開催。5月、6月、8月、 9月は緊急事態宣言発令中のため中止) 寄付先:みどりハイム、目黒障害者就労支援セン ター、特別養護老人ホーム目黒中央の家、優つ くり小規模多機能介護目黒中央 ひざ掛け:105枚 クッション:6枚寄贈	58人
古布 de 小物作り	毎月第2火曜日 13:30～15:30	古布を活用して小物を作る。 協力団体:布で遊ぼう (5月から9月は緊急事態宣言発令中のため中止)	82人
古布でさき織り	毎月第3火曜日 13:00～15:30	古布を裂いて、織り機を使って作品を作る 協力団体:布ぞうり・さき織りサークル (4月～9月は緊急事態宣言発令中のため中止)	42人
エコ布ぞうり	毎月第4火曜日 13:30～15:30	古布を活かして布ぞうりを編む。 協力団体:布ぞうり・さき織りサークル (参加人数を10名までとして実施した。4月～5 月、7月～9月は緊急事態宣言発令中のため中 止)	51人

つくりなおしカフェ	毎月第1・4木曜日 13:30～15:30	着物やYシャツ等の素材を活かしながら普段に着られるものへリメイクするとともに、丁寧な暮らし方を考える。協力団体:もめんむすび (4月4週目から6月1週目、8月から9月は緊急事態宣言発令中のため中止)	164人
-----------	--------------------------	--	------

イ 懇談会(中止)

講座名	実施日	内容	参加人数
「何でもつくり隊」懇談会	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止。	例年は各団体の代表者に集ってもらい、活動状況の報告と意見交換を行っているが、昨年度と同様、令和3年度も各団体の代表者にアンケートを行い、意見を取りまとめた。	全4グループの代表者がアンケートに協力

(2) 修理コツコツ講座

ア 包丁研ぎ

実施日	第1回 5月29日(土) 新型コロナウイルス感染症拡大防止ため中止 第2回 10月30日(土) ①10:00～10:30 ②10:50～11:20 ③13:30～14:00 ④14:20～14:50 第3回 2月26日(土) 新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置適用地域のため中止	主な経費及び参加費 諸謝金 20千円 参加費収入 7千円
会場	目黒区エコプラザ 活動室	
参加者数	第1回:一、第2回:21人、第3回:一 計21人	
講師等	クラフトマングループ 4人	
概要	切れなくなった包丁の砥ぎ方を習って自分で砥いでみることにより、物を大切にすること、長持ちさせることの大切さを実感できる機会を提供した。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため5月は中止とした。10月は新型コロナウイルス感染が減少傾向のなか開催ができた。新型コロナウイルス感染症対策として、1度の参加者を減員し回数を増やすこととした。各回6名とし4度行った。2月はまん延防止等重点措置適用地域に指定されてため開催中止とした。	



修理コツコツ講座 包丁研ぎ編

イ プロに学ぶ、網戸の張り替え講座(中止)

会場	目黒区エコプラザ 活動室	主な経費及び参加費
講師等	株式会社イノベックス 2人	
概要	家庭で修理することがあまりない網戸の修理技術を普及し、自身の手で修理して使う行動を促すことを目的に継続してきた事業である。緊急事態宣言等により、日時調整の段階で講師の所属する企業が外部派遣を中止したため依頼することができなかった。(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)	—

ウ 壁紙の補修講座(中止)

会場	目黒区エコプラザ 活動室	主な経費及び参加費
講師等	DIY アドバイザー	
概要	家庭で修理することがあまりない壁紙の補修技術を普及し、ものを修理して長く使うことを通じ、ごみ発生抑制の促進を図ることを目的とする。講師依頼や受講者募集の時点(7月頃)で緊急事態宣言中のため、先の見通しが立たなかったため、中止とした。(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)	—

(3) 資源回収事業

概要	資源回収の普及啓発として、目黒区エコプラザに、紙パック、インクカートリッジ等の回収コーナーを設置し回収した。行政回収の対象にならない資源について、次のとおり、協会が独自に回収した。	主な経費
		負担金 11千円

回収物	衣類	ペットボトルキャップ	廃食油	インクカートリッジ	使い捨てコンタクトレンズの空ケース
回収量	10,610kg	540kg	506ℓ	67.74kg	35.75kg
売却益	11,671円	5,940円			
再利用内容	再生事業者が古着として販売する。	再生事業者が資源化しごみ箱やボールペン等になる。	再生事業者がバイオ燃料や塗料・石けん等としてリサイクルする。	回収後メーカーへ送致、破碎・選別し再生プラスチック化し、プラスチック製品等へ再利用される。	回収後メーカーへ送致、粉碎し、再生ポリプロピレン素材として、様々なリサイクル製品へ再利用される。

4 条例第3条第4号事業：不用物品の販売又は交換の場を提供すること

(1) 不用品情報提供事業

概要	家庭で不用になった品物を活かす方法として、「譲りたい方」と「欲しい方」を仲介する仕組みをシステム化し、エコプラザで情報を提供している。大型家具等の仲介についても、不用品情報の利用を案内した。 ※利用実績は、40 頁のとおり。	主な経費
		委託費 780 千円

(2) リサイクルショップの運営

概要	区民等から寄付品を頂き販売した収益金でエコまつりや環境講演会等、区民へ還元する環境保全活動に活用をしている。ショップの運営は、主にボランティアにより行っている。 ※利用実績は 40 頁のとおり。	主な経費
		費用弁償 2,949 千円



お正月準備用品コーナー



春の新生活応援コーナー

ア リサイクルショップボランティア研修(中止)

概要	毎年ボランティア研修を行っており、令和3年度も行なう予定であったが、新型コロナウイルスの影響により中止となった。	主な経費
		—

イ リサイクルショップの寄付品回収(中止)

概要	エコプラザから離れた地域で寄付品回収を試みているが、令和3年度もスポルテ目黒のイベント時に行なう予定であったが、新型コロナウイルスの影響により中止となった。	主な経費
		—

(3) 子ども用品の交換会(中止)

概要	子育て世代を対象としたイベントで、身近な環境活動として不用となった子ども服を持参・交換してもらう。1月に感染者数が1万人を超え、まん延防止重点措置が取られたため、募集前に中止とした。(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)	主な経費
		—

5 条例第3条第5号事業：環境への負荷の低減に関する活動を行う団体を育成すること

(1) 環境推進員等ステップアップ講座&エコサポーター懇談会の開催

実施日	11月6日(土) 10:00～12:00	主な経費 —
実施場所	田道住区センター第二・第三会議室	
参加人数	14名	
講師等	目黒清掃事務所職員	
概要	環境推進員養成講座を修了し、めぐろエコサポーター制度に登録している者に対し、環境保全活動の実践に役立つ知識をさらに深めることのできる機会とすることを目的に開催している。今年度は、目黒区清掃事務所の職員を講師に招き、「ごみ収集の現場から見る目黒のごみ事情」として講座を実施した。また、講座後にはイベントや出前講座等で活用している「資源とごみの分け分けゲーム」を体験してもらい、ボランティアとして活動して貰えるよう呼びかけた。講座の様子については動画を撮影し、期間限定(令和3年12月1日から令和4年1月15日まで)で、ホームページのめぐろエコサポーター専用ページで閲覧できるようにした。	



「現場から見た目黒のごみ事情」



「資源とごみの分け分けゲーム」

(2) 環境保全活動団体支援コーナーの充実

概要	シルバーアトリエの跡スペースの一部を平成29年11月から環境保全活動団体等の活動打合せの場として活用している。 令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月から6月20日までは使用中止にした。 環境保全団体への貸出は3回であった。新型コロナウイルス感染症のため活動を自粛している団体が多かったためと考えられる。	主な経費 —
----	--	-----------

6 条例第3条第6号事業：エコプラザの施設を利用に供すること

(1) 活動室等の利用提供

事業名	活動室等の利用提供	主な経費
概要	<p>エコプラザ登録団体が活動の場として利用するとともに、指定管理事業等の講座、講習会の会場とした。</p> <p>また、広く一般の団体等に対しても活動の場として利用に供した。</p> <p>※利用実績は、40 頁のとおり。</p>	—

7 条例第3条第7号事業：区長が必要があると認める事業

(1) 環境推進員（エコサポーター）養成講座の開催(中止)

概要	環境推進員養成講座の開催(中止)	主な経費
	<p>地域で環境への負荷の軽減に関する活動を行う人材(環境推進員)を育成することを目的とした養成講座の実施に向けて、第13期企画委員会を立ち上げたが、その後の新型コロナウイルス感染症拡大を受け企画委員会および養成講座の開催は中止することとなった。</p> <p>修了者がめぐるエコサポーターに登録後、環境保全活動を1年間実践し、「環境推進員登録申請書」を提出することにより、当協会から「環境推進員登録証」を交付しているが、令和3年度も令和2年度と同様に令和元年度第12期修了生が環境保全活動を十分に実施することができない状況であったことから、環境保全活動期間および申請書の提出期限をさらに1年延長することとした。</p> <p>令和3年度末累計登録者 環境推進員 26 人 エコサポーター111 人</p>	<p>諸謝金・費用弁償・使用料及び貸借料・消耗品費等</p> <p>60 千円</p>

ア 環境推進員養成講座企画運営委員会(第3回以降中止)

(人数は委員のみ)

回数	実施日	内容	出席人数
第1回	4月17日(土) (中止)	まん延防止等重点措置が12日に発令されたため、新型コロナウイルス感染対策として14日に対面での開催は中止した。 ※講座の概要・目的・実施方法の確認、年間計画の確認、委員会の進め方について 企画委員とは、メールおよび郵送でやりとりを行った。	※6人
第2回	5月 (中止)	緊急事態宣言が4月25日に発令され、26日からエコプラザが休館となったことから、中止とした。	
第3回 第4回	6月 (中止) 7月 (中止)	緊急事態宣言が6月20日まで延長となり、エコプラザの休館も延長となったことから、企画委員会および養成講座の開催を断念した。	

イ 環境推進員（エコサポーター）養成講座(中止)

(人数は受講者のみ)

回数	実施日	内容	出席人数
第1回	(中止)	オリエンテーション	
第2回	(中止)	企画運営委員の立案に基づく基本的な環境問題に関する講義、フィールドワーク等	
第3回	(中止)		
第4回	(中止)		
第5回	(中止)	グループ討議	
第6回	(中止)	グループ発表と意見交換、修了証授与、修了後の活動等についての案内等	

(2) エコサポーターの活動支援

概要	環境推進員養成講座を受講しめぐろエコサポーター制度に登録した者に対し、講座・講習会の開催やボランティア募集等の情報提供・団体活動を行う際の相談の場の提供・広報のための印刷機使用等の支援を行う。また、修了生で活動している団体のサポートや、めぐろエコサポーター同士の情報交換や交流を目的とした「めぐろエコサポーター通信」の発行のサポートも行う。	主な経費 通信費 0千円
----	--	--------------------

ア めぐろエコサポーターへの情報提供

毎月1回（臨時号2回）の年14回程度、講座やイベント・ボランティア募集のお知らせをメール（メールのない方は郵送）で行った。

イ めぐろエコサポーター専用ページの活用

エコライフめぐろ推進協会ホームページ内のめぐろエコサポーター専用ページ(パスワード有)の編集及び管理

コーナー名	内容
めぐろエコサポーター通信 バックナンバー	めぐろエコサポーター通信創刊号から最新号までのバックナンバーを見られるようにした。
今月のお知らせ	毎月メールや郵便で送っているお知らせの添付資料をホームページ上で見られるようにした。
エコサポみんなの掲示板	エコサポーター同士が情報交換をできる場として、ホームページ上に掲示板を作成、職員からもメッセージを定期的に入力し情報提供を行った。
ステップアップ講座「ごみ収集の現場から見た目黒のごみ事情」	めぐろエコサポーターより事前に頂いた質問への回答及び当日参加できなかった方にも講座を受講して貰えるよう動画を編集し期間限定(令和3年12月1日から令和4年1月15日まで)で掲載した。

ウ めぐるエコサポーター通信編集部会（旧：環ナビ通信広報委員会）（人数は編集部員のみ）

(ア) めぐるエコサポーター編集会議の開催

回数	実施日	内容	出席人数
第1回	7月5日(月)	顔合わせ・年間計画	4人
第2回	8月19日(木)	(オンライン)第10号・第11号の発行について	4人
第3回	1月6日(木)	(オンライン)第11号の発行について、令和4年度について	4人

(イ) めぐるエコサポーター通信の発行

発行号	発行日	内容
第10号	10月1日	エコな生活を楽しもう！ほか
第11号	3月1日	ごみを考える ほか

(ウ) 進栄化成(株)への取材

実施日時	11月19日(金) 14:00～16:30		
場所	進栄化成株式会社 春日部工場(埼玉県春日部市南栄町13-13)		
参加人数	4人(職員2名 めぐるエコサポーター通信編集部員2名)		
概要	めぐるエコサポーターへの啓発として、目黒区エコプラザで回収しているペットボトルキャップと使い捨てコンタクトレンズの空ケースの処理先である進栄化成株式会社を見学・取材し「めぐるエコサポーター通信第11号」へその様子を掲載した。		

(3) 「区民まつり」への参加

会場	内容	主な経費
会場	田道ふれあい館・田道広場公園	—
概要	目黒区エコプラザで行っている事業やりサイクルショップを周知する目的と地域の一員の役割として毎年まつりに参加していたが、令和3年度も新型コロナウイルス感対策のため区民まつりは開催中止となった。	

(4) 「田道ふれあい館まつり」(開催見送り)

会場	内容	主な経費
会場	田道ふれあい館	—
概要	例年、田道ふれあい館内の全施設(田道住区センター・高齢者センター・在宅ケア多機能センター・シルバー人材センター・目黒区エコプラザ)共催でイベントを実施しているが、令和3年度も新型コロナウイルス感対策のため開催は見送られた。	

ボランティア参加状況一覧

事業実施月日	事業名	参加人数
	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催した講座においてはボランティアに依頼せず、職員だけで対応した。	—

目黒区エコプラザ利用実績表

項目	令和1年度(2019年度)実績			令和2年度(2020年度)実績			令和3年度(2021年度)実績		
	新規登録者数	目黒区エコプラザ	目黒区エコプラザ	新規登録者数	目黒区エコプラザ	目黒区エコプラザ	新規登録者数	目黒区エコプラザ	目黒区エコプラザ
利用登録	133名	目黒区エコプラザ	目黒区エコプラザ	94名	目黒区エコプラザ	目黒区エコプラザ	104名	目黒区エコプラザ	目黒区エコプラザ
リサイクル	73,131点			35,276点			27,794点		
ショップ	53,705点			32,315点			22,903点		
	10,192,569円			6,732,661円			5,641,201円		
図書	新規図書等情報入力件数	39件		39件			42件		
	図書等貸出件数	262件		306件			230件		
不用品情報	不用品情報あげます登録件数	324件		147件			193件		
	不用品情報あつせん成立件数	54件		42件			42件		
活動室	団体登録件数	11件		12件			7件		
	延利用回数 (午前・午後・夜間)	延 392 回		延 155 回			延 169 回		

※ 利用登録数は、更新登録者も含む

令和3年度（2021年度）
決 算

貸借対照表

(令和 4年3月31日 現在)

(単位：円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
I 【資産の部】			
(1) 流動資産			
現金	281,268	271,759	9,509
普通預金	26,107,463	23,271,634	2,835,829
定期預金	15,626,771	15,626,506	265
未収入金	25,190	38,087	△ 12,897
仮払金	0	0	0
商品	72,170	104,181	△ 32,011
前払金	0	8,750	△ 8,750
流動資産合計	42,112,862	39,320,917	2,791,945
(2) 固定資産			
普通預金(特定)	0	0	0
定期預金(特定)	0	0	0
その他固定資産	2,688,840		2,688,840
固定資産合計	2,688,840	0	2,688,840
資産合計	44,801,702	39,320,917	5,480,785
II 【負債の部】			
流動負債			
未払金	2,828,716	2,522,065	306,651
預り金	719,540	660,505	59,035
未払法人税・住民税等	70,000	70,000	0
未払消費税	531,400	570,600	△ 39,200
流動負債合計	4,149,656	3,823,170	326,486
固定負債			
退職給与引当金	0	0	0
その他固定負債	2,688,840	0	2,688,840
固定負債合計	2,688,840	0	0
負債合計	6,838,496	3,823,170	3,015,326
III 【正味財産の部】			
指定正味財産	0	0	0
一般正味財産	37,963,206	35,497,747	2,465,459
正味財産合計	37,963,206	35,497,747	2,465,459
負債及び正味財産合計	44,801,702	39,320,917	5,480,785

正味財産増減計算書

(令和 3年4月1日～令和 4年 3月31日)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
【経常増減の部】			
[経常収益]			
1. 会費収入	446,000	513,000	△ 67,000
2. 事業収入	32,794,034	34,011,848	△ 1,217,814
3. 補助金等収入	38,564,583	38,107,623	456,960
4. 寄付金収入	500	0	500
5. 雑収入	1,120	4,790	△ 3,670
経常収益計 ※	71,806,237	72,637,261	△ 831,024
[経常費用]			
1. プラザ受託事業費支出	29,554,772	29,668,299	△ 113,527
2. 協会事業費支出	39,786,006	39,359,169	426,837
経常費用計 ※	69,340,778	69,027,468	313,310
当期経常増減額	2,465,459	3,609,793	△ 1,144,334
経常外増減の部			
経常外収益			
経常外収益 計	0	0	0
経常外費用			
経常外費用 計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期正味財産増減額	2,465,459	3,609,793	△ 1,144,334
一般正味財産期首残高	35,497,747	31,887,954	3,609,793
一般正味財産期末残高	37,963,206	35,497,747	2,465,459
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	37,963,206	35,497,747	2,465,459

令和3年度 一般会計 正味財産増減計算書 (内訳)

(単位:円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取会費	446,000	513,000	△ 67,000
法人賛助会員受取会費	320,000	380,000	△ 60,000
団体賛助会員受取会費	60,000	55,000	5,000
個人賛助会員受取会費	66,000	78,000	△ 12,000
② 事業収益	5,794,034	6,891,848	△ 1,097,814
物品販売収入(リサイクルショップ)	5,641,201	6,732,661	△ 1,091,460
物品販売収入(ショップ以外)	145,683	147,837	△ 2,154
参加費収入	7,150	11,350	△ 4,200
③ 受託料収益	27,000,000	27,120,000	△ 120,000
区指定管理事業受託料収入	27,000,000	27,120,000	△ 120,000
学校版MeGA受託料収入	0	0	0
④ 受取補助金	38,564,583	38,107,623	456,960
受取区補助金	38,564,583	38,107,623	456,960
⑤ 受取寄付金	500	0	500
受取寄付金	500	0	500
⑥ 雑収益	1,120	4,790	△ 3,670
受取利息	590	1,471	△ 881
雑収益	530	3,319	△ 2,789
経常収益計	71,806,237	72,637,261	△ 831,024
(2) 経常費用			
① 事業費	58,236,432	58,321,699	△ 85,267
事業人件費	51,501,374	50,766,736	734,638
給与	33,996,136	33,825,955	170,181
賞与	8,604,796	8,317,529	287,267
臨時雇賃金	139,860	133,200	6,660
法定福利費	7,026,841	6,850,475	176,366
福利厚生費	357,213	309,669	47,544
通勤費	1,376,528	1,329,908	46,620
旅費交通費	17,903	16,043	1,860
通信運搬費	150,566	121,444	29,122
什器備品原価償却費	896,280	0	896,280
消耗什器備品費	19,580	0	19,580
消耗品費	519,830	735,751	△ 215,921
修繕費	0	0	0
印刷製本費	231,176	240,503	△ 9,327
使用料・賃借料	173,532	1,169,256	△ 995,724
手数料	75,820	79,538	△ 3,718
委託費	889,430	1,057,276	△ 167,846
燃料費	14,256	4,928	9,328
諸謝金	80,000	38,000	42,000
保険料	178,280	168,370	9,910
負担金	13,640	11,000	2,640
租税公課	1,087,100	1,111,600	△ 24,500
会議費	15,754	19,722	△ 3,968
費用弁償	2,230,850	2,640,754	△ 409,904
活動助成金	0	30,000	△ 30,000
寄付金	8,030	16,831	△ 8,801
雑損失	30	2,747	△ 2,717
事業原価	133,001	91,200	41,801
期首棚卸高	104,181	80,676	
商品仕入れ	100,990	114,705	
期末棚卸高	72,170	104,181	

令和3年度 一般会計 正味財産増減計算書 (内訳)

(単位:円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
② 管理費	11,104,346	10,705,769	398,577
管理人件費	7,943,687	7,630,754	312,933
給与	5,541,036	5,440,641	100,395
賞与	1,006,060	905,400	100,660
臨時雇賃金	19,980	0	19,980
法定福利費	1,063,487	1,034,640	28,847
福利厚生費	92,144	62,733	29,411
通勤費	220,980	187,340	33,640
旅費交通費	1,896	3,624	△ 1,728
通信運搬費	347,679	466,322	△ 118,643
消耗品費	192,363	227,261	△ 34,898
修繕費	0	0	0
印刷製本費	8,114	0	8,114
使用料及び賃借料	435,515	455,825	△ 20,310
費用弁償	108,000	3,000	105,000
諸謝金	99,000	15,000	84,000
負担金	46,500	49,500	△ 3,000
手数料	86,182	89,167	△ 2,985
光熱水費	525,441	465,514	59,927
委託費	1,239,920	1,229,800	10,120
租税公課	70,049	70,002	47
経常費用計	69,340,778	69,027,468	313,310
当期経常増減額	2,465,459	3,609,793	△ 1,144,334
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,465,459	3,609,793	△ 1,144,334
一般正味財産期首残高	35,497,747	31,887,954	3,609,793
一般正味財産期末残高	37,963,206	35,497,747	2,465,459
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	37,963,206	35,497,747	2,465,459

財 産 目 録
(令和4年3月31日 現在)

(単位:円)

科 目	内 訳	金 額
『資産の部』		
I 流動資産		
(1) 現金	事務局 目黒エコプラザ	80,949 200,319
	小 計	281,268
(2) 普通預金	みずほ銀行 目黒支店 協会口座 指定管理口座 事務局口座 会費入金口座	16,405,999 7,309,568 100,584 805,019
	ゆうちょ銀行 ゆうちょ銀行 リサイクルショップ用	876,491 609,802
	小 計	26,107,463
(3) 定期預金	みずほ銀行 目黒支店	15,626,771
	小 計	15,626,771
(4) 前払金		0
		0
(5) 未収入金	未収入金別紙内訳参照	25,190
	小 計	25,190
(6) 商 品	棚卸商品等	72,170
	小 計	72,170
	流動資産合計	42,112,862
I 固定資産		
(1)リース資産	MRシステム・PCリース料	2,688,840
	小 計	2,688,840
	固定資産合計	2,688,840
	資産合計	44,801,702
『負債の部』		
II 流動負債		
(1)未払金	未払金別紙内訳参照	2,828,716
(2) 預り金	預り金別紙内訳参照	719,540
(3)未払法人税等	目黒税務署・東京都税事務所 (法人税等 70,000 消費税 531,400)	601,400 4,149,656
	流動負債合計	4,149,656
III 固定負債		
(1)リース債務	MRシステム・PCリース料	2,688,840
	小 計	2,688,840
	固定負債合計	2,688,840
	負債合計	6,838,496
正味財産合計		37,963,206

財務諸表に関する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当事項ありません。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価方法は最終仕入原価法による原価法を採用しております。

(3) 固定資産の減価償却方法

リース資産については、リース期間の定額法で計上しております。

(4) 引当金の計上基準

該当事項ありません。

(5) リース取引の処理方法

300万円以上のファイナンスリース取引については、リース資産に計上しております。

300万円未満のファイナンスリース取引については、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(6) 消費税等の会計処理

税込方式によっております。

2. 会計方針の変更

該当事項ありません。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

該当事項ありません。

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

該当事項ありません。

5. 担保に供している資産

該当事項ありません。

6. リース債務当期末残高

2,688,840円

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は次のとおりであります。

科目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
前払金	0	—	0
未収入金	25,190	—	25,190
合計	25,190	—	25,190

8. 保証債務等の偶発債務

保証債務等は行っておりません。

9. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債権は保有しておりません。

10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金の名称	交付者	前期末払残高	当期受領額	当期使用額	返還予定額	貸借対照表上の記載区分
補助金	目黒区	0	40,128,000	38,564,583	1,563,417	未払金

11. 指定正味財産から一般正味財産への振分額の内訳

該当事項ありません。

12. 関連当事者との取引の内容

該当事項ありません。

13. 重要な後発事象

該当事項ありません。

14. その他

該当事項ありません。

令和3年度 未払金明細一覧

(令和4年3月31日現在)

(単位:円)

取引先名	摘要	金額
目黒区	補助金返還金 (人件費) (事)975,834 (管)56,313	1,563,417
	補助金返還金 (事業運営費)委託費124,000+ 謝礼46,000+助成金300,000+通信運搬費 61,270= 531,270	
協会職員	協会職員3月分超過勤務手当	83,258
日本年金機構 目黒	社会保険料3月給与 513,200賞与 14,933	528,133
目黒税務署	源泉徴収 3月給与 51,980 賞与 5,086	57,066
目黒税務署	報酬源泉徴収 10件	9,900
リサイクルショップボランティア費用	リサイクルショップ3月分ボランティア費用弁償	313,500
中戸川公認会計士事務所	3月分会計税務指導料等	68,398
ヤマト運輸 (株)	会員報等 メール便 3月分	2,436
アスクル	消耗品購入代金 3月分 事務局 5,554	41,977
	消耗品購入代金 3月分 エコプラザ 36,423	
(株) NTT東日本	電話料金3月分 事務局 15,644	26,314
	フレッツ光利用料3月分(8006-3686) 事務局 5,720	
	フレッツ光利用料3月分(1319-1869) エコプラザ 4,950	
(株) オキセ	複合機3月分リース料 エコプラザ 14,300	28,600
	複合機3月分リース料 事務局 14,300	
(株) エヌ・ティ・ティエムイー	メール加入契約料 3月分 4,213	5,093
みずほ銀行 目黒支店	Eビジネス契約料 3月分 5,500	13,570
	為替手数料 等 3月分 4,840+3,230	
(株) アイオス	プラザ MRシステム保守 3月分	61,534
コアレックス信栄 (株)	ワンタッチコアレス(トイレP)販売商品	15,400
大塚商会(株)	ウィルスバスター 3月分	10,120
合計		2,828,716

令和3年度 未収入金明細一覧

(令和4年3月31日現在)

(単位:円)

取引先名	摘要	金額
㈱ 進栄化成	ペットボトルキャップ回収代金 R3年度分	5,940
目黒区役所	トイレトペーパー販売 菅刈住区センター	19,250
合計		25,190

令和3年度 預り金明細一覧

(令和4年3月31日現在)

(単位:円)

取引先名	摘要	金額
日本年金機構 目黒	社会保険料3月給与 500,923 賞与 14,565 (職員負担)	515,488
目黒区役所 他	3月分住民税特別徴収税額	201,500
目黒税務署	中戸川事務所報酬源泉税3月分	2,552
合 計		719,540

令和4年5月26日

エコライフめぐろ推進協会

理事長 相馬 熊郎 様

監事 中川 達彦



監事 大野 容一



エコライフめぐろ推進協会監事監査について

エコライフめぐろ推進協会会則第9条及び財務規程第46条の規定に基づき、令和4年4月12日付けエメ第45号により、理事長から監事に付されたエコライフめぐろ推進協会監事監査の実施結果を、下記のとおり報告いたします。

記

1 監査の対象

- (1) 令和3年度(2021年度)エコライフめぐろ推進協会事業報告書及び決算関係書類
- (2) その他証票及び帳簿類

2 監査の実施時期及び場所

監査日時 令和4年5月26日(木)午後1時から

場 所 目黒区総合庁舎別館6階 エコライフめぐろ推進協会事務局会議室

3 監査の方法

理事長から提出された事業報告書及び上記の決算関係書類について、エコライフめぐろ推進協会財務規程に基づき、適正かつ妥当な会計処理がなされているか否か会計帳簿と証拠書類との照合及び説明聴取を実施した。

4 貸借対照表、財産目録、正味財産増減計算書は、会計帳票の金額と一致し、協会の収支状況及び財産状況を正しく示していた。

エコライフめぐろ推進協会の事業運営については、適正に執行されたと認められる。

以 上